

第24代連隊長 着任



着任の辞
第24代連隊長
1等陸佐
小島 茂

本日より第24代第7後方支援連隊長を拜命した小島1佐である。

今ここに、隊員諸官の姿を目の当たりにし、身が引き締まる思いであるとともに、過去の先代が脈々と伝統を引き継いできた国内最大級の後方支援連隊を率いる重責を非常に強く感じているところである。

着任にあたり、まず西部方面隊を経験し感じたことについて皆と共有したい。

それは、「戦いはすでに始まっている」ということである。

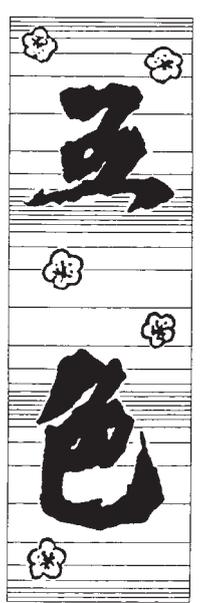
我が国を取り巻く情勢は、皆も承知のとおり、様々な現状変更を企図する国々に囲まれており、我が国周辺において共闘を企図する訓練や台湾近海における訓練が増えている状況であり、所謂、「認知領域における情報戦はすでに始まっている」と言っても過言ではない。

この戦いに我々は負けるわけにはいかない。相手国は様々な手段で我々の能力、部隊規律の状況に関する情報を収集しており、我々自衛隊は訓練を積み精強化を図り、弱点を見せることなく規律正しく行動することによって、我が国の抑止力を高めていかなければならない。

そのような中、我が国の最大戦力である第7師団を支える後方支援連隊が持つ地位・役割の重要性は考えるに及ばず、後方支援連隊全隊員が自覚しているものと確信している。

このため、第7後方支援連隊長として「強靱な後方支援連隊の育成」を目標に掲げ、諸官らとともに職務に邁進する所存である。

「強靱」とは、「強くしなやかな状態」であり、決して倒れてはならないことを意味する。



編集/7後支連1科
発行所/こぶしの会
印刷/千歳印刷株式会社

「強靱な後方支援連隊の育成」

目 標

第7師団は、国内唯一無二の決戦戦力を持つ師団であり、師団の敗北は国家の敗北に直結する。この第7師団の基盤を支える部隊である後方支援連隊は、強さとともに最後まで生き残り、倒れそうになっても起き上がった、最後まで支援を継続しなければならず、強靱であり続けなければならない。そのためには、一人ひとりの力を結集し、組織力を発揮して互いに補充し合い、誰一人として欠けることなく各人が与えられた任務に邁進しなければならぬ。そのような部隊を育成していくことが連隊長としての目標である。

この目標を達成するため、連隊長としての統率の基本でもあり、後方支援連隊全隊員に要望することは「信頼」である。

「信頼」は組織力を発揮するにあたっての重要な要素であり、信頼し信頼される関係、すなわち「絆」を常に保つてもらいたい。また、信頼し信頼されるには「真心」が必要不可欠である。常に思いやりを持って接してもらいたい。

支援する各部隊から信頼されるには、我々の能力を高めていく、すなわち「匠」とならなければならない。己を高め、信頼される部隊・隊員となれるよう与えられた任務のプロになってもらいたい。

我々は、武器の使用を認められ国防について国民から負託された自衛官として、国民の命を背負っている。各々が使命感を確立し、地域、道民、国民から信頼される行動に努めてもらいたい。

連隊長が「信頼」にあふれ、連隊として各部隊から「信頼」され、地域、道民、国民から「信頼」されるよう全隊員が励むことを要望する。

以上、着任にあたり、連隊長として「強靱な後方支援連隊の育成」という目標、目標を達成するため、隊員諸官に「信頼」を要望したが、第7後方支援連隊長として諸官らと共に全身全霊をもって職務に邁進することをここに誓い着任の辞とする。

令和6年8月1日

第7後方支援連隊長 1等陸佐 小島 茂

連隊長要望事項

「信頼」



第7後方支連
↑ HPはこちらから

まずは、隊員ご家族の皆様、ごぶしの会及び連隊後援会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

私事ではございますが、この度、8月1日付をもちまして、関西補給処装備計画部長の職を拜命致しました。

隊員ご家族の皆様、そしてごぶしの会並びに連隊後援会の皆様には、公私にわたり格別のご厚情・ご指導を賜り、この紙面をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。

連隊長在任の2年間は、諸先輩から脈々と受け継がれてきた「真心匠絆」を着実に継承するとともに、「真に戦える兵站・衛生部隊の創造」を統率方針に掲げ、各大隊長・隊長をはじめ隊員と一体となり、各種支援任務・教育訓練等、一歩ずつではありますが任務遂行に向け歩みを進めて参りました。

これもひとえに、日頃から、自衛隊及び連隊に与えられた役割に対しましてご理解とご協力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。

引き続き、新連隊長を核とした第7後方支援連隊に対するご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、連隊のOBとして、連隊の理解者として、引き続き、連隊を側面からバックアップして参る所存です。このことをお誓い申し上げます。離任にあたる御礼の言葉とさせていただきます。

令和6年7月31日

中島 孝太郎





師団創隊69周年 駐屯地創立70周年

記念行事

5月25日(土)・26日(日)の両日、東千歳駐屯地において、師団創隊69周年・東千歳駐屯地創立70周年記念行事が行われた。

連隊は、記念式典に連隊長以下人員182名、車両52両をもって参加するとともに、記念式典・観閲行進・訓練展示を実施した。更には、ふれあい広場における装備品展示を担当して、連隊が保有する①野外入浴セット、②野外洗濯セット、③戦車回収車等を展示・説明し、機甲師団における連隊の役割等に対する理解の促進を図った。

また、25日(土)に設定された「家族の日イベント」においては、北海道大学の准教授や現役の学生を招待して、ふれあい広場に展開した装備品見学や戦車体験搭乗、連隊長との懇談等により、自衛隊に対する親近感の醸成及び陸上自衛隊唯一無二である機甲師団に対する理解の促進並びに自衛隊のキャリアアップに関する理解の促進を図り、募集広報に寄与した。



北海道大学の准教授・学生 (体験搭乗)



戦車回収車の回収展示



アナウンスブースの様子

ることができました。集合訓練に快く送り出してくれた部隊やご指導・ご協力をして頂いた方々に大変感謝しております。改めて御礼申し上げます。今後は、スキー指導官を志す後輩の目標となるべく、自己の更なる練度向上に努めることは当然ですが、後輩の育成や連隊からより多くのスキー指導官を輩出できるよう、真に戦える部隊作りに貢献します。



第2整備大隊 1等陸曹
安藤 利宏

令和6年3月8日から25日までの間、ニセコで実施されました令和6年度上級スキー指導官養成集合訓練に参加し、無事に認定されて帰隊す

上級スキー指導官認定



不発弾処理隊指揮所

連隊は、5月9日(木)から17日(金)までの間、演習場の長期安定使用及び道場化への推進を目的とした春季演習場定期整備を実施した。また、本演習場整備においては、連隊が担任する地域及び訓練施設の整備を実施するほか、師団に対する整備実績42件をはじめ、補給・輸送・衛生に係る兵站支援を実施して、整備・円滑な春季演習場定期整備の実施に寄与した。併せて、師団が担任した弾着地の安全化を狙いとした弾着地清掃においては、第1整備大隊を基幹とした不発弾処理隊を編成して、計15発の不発弾処理を実施し、連隊の任務を完遂した。

令和6年度

春季演習場定期整備

着任部隊長等の紹介

令和6年3月



第1整備大隊
火器整備隊長

1等陸尉

五日市 淳

この度、3月18日付をもって第13代火器整備隊長を拝命した五日市1尉です。

陸上自衛隊唯一の機甲師団を支援する第1整備大隊火器整備隊の指揮官として勤務できることは光栄であるとともに、大変身の引き締まる思いです。

これまでの諸先輩方が築き上げてきた伝統を継承・発展させるとともに、健全・精強な野整備部隊として、今よりも一歩前進し、業務・訓練等を隊員と共に一体となって取り組み、連隊の任務達成に最大限寄与すべく努力していく所存です。

ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



第1整備大隊
施設整備隊長

1等陸尉

甲斐 昭栄

この度、3月18日付で第10代施設整備隊長を拝命した甲斐1尉です。陸上自衛隊唯一の機甲師団である第7師団の施設整備支援任務を命ぜられたことは、大変光栄であるとともに、その重責に対して身の引き締まる思いであります。

北部方面隊での勤務は初めてではありませんが、「チームワーク」、「笑顔無敵」を要望事項として隊員とともに一丸となり、第7後方支援連隊の任務達成に最大限寄与すべく努力していく所存ですので、宜しくお願いいたします。



第2整備大隊
第1戦車直接支援
中隊長

3等陸佐

福井 拓哉

令和6年3月18日付をもちまして第1戦車直接支援中隊長を拝命致しました福井3佐です。全国唯一無二の機甲師団において戦車連隊を密接かつ直接支援するという重責に身の引き締まる思いです。

研究畑での勤務から久々の部隊勤務になりますが、第7後方支援連隊及び第71戦車連隊の任務達成のため精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



第2整備大隊
第3戦車直接支援
中隊長

1等陸尉

山田 新吾

この度の定期異動により北部方面後方支援隊から第2整備大隊第3戦車直接支援中隊長に上番しました山田1尉です。第3戦車直接支援中隊長は前職の中隊長も山田1尉ということ、山田1尉から山田1尉への交代で紛らわしいことと思いますがご承知頂きますと幸いです。

毎日新鮮な気持ちで勤務しており、被支援部隊に寄り添った業務ができるよう努力してまいります。また、中隊長という重責を任せられた方には、部隊の核心となり明るく風通しのよい部隊にしていこうと考えております。

中隊を一つにまとめ大隊、連隊の力になれる様、努力を惜しまない所存です。第3戦車直接支援中隊共々どうぞよろしくお願い致します。



衛生隊
治療隊長

1等陸尉

更科 公輔

この度、3月18日付で第12代衛生隊治療隊長を拝命した更科1尉です。陸上自衛隊唯一の機甲師団の衛生支援を担任する第7後方支援連隊で勤務できることを大変誇りに感じております。

私は、北海道出身ですが、北部方面隊での勤務は20年振りであり、わからないことばかりですが、これまでの諸先輩が築き上げてきた、第7後方支援連隊及び衛生隊治療隊の歴史と伝統を継承発展させ、第7後方支援連隊の一員として、さらなる精強化・任務完遂に誠心誠意努めていく所存です。よろしくお願致します。



連隊本部
第3科長

3等陸佐

長瀬 俊輔

3月18日付で第3科長に上番しました長瀬3佐です。

歴史と伝統を有し、陸上自衛隊唯一の機甲師団を支援する重要な任務を持つ第7後方支援連隊で勤務できますことは、大変光栄であるとともに身の引き締まる思いであります。

現在、我が国の周辺国情勢は極めて厳しく、国内においても各種災害が頻発しており、連隊は各種事態に即応し、任務遂行する能力を保持することがこれまで以上に求められていると認識しています。

第3科長として連隊の各種支援業務、教育訓練等の質的な向上を図り、精強な部隊を創造すべく職務にまい進する所存です。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願致します。

各種ご宴会
「わっしょい」
飲み放題付特別プラン
5,000円(税込) 料理6品
コースから

飲み放題
・ビール・日本酒・焼酎2種
・ウイスキー・サワー系
・ソフトドリンク

ご予約承り中
ご予算に応じて承ります
70名様まで

創業48年
ぼっりん
ご来店のお客様飲食代
10%OFF
クーポン

千歳市幸町1丁目(ニューサンロード内)
☎22-4711 日曜定休
■営業時間/AM11:30~PM2:00
PM5:00~PM11:00

GH
退官社行会、各種ご宴会
ブライダルのご用命は、
「ホテルグランテラス千歳」へ。
担当/笹谷

ホテルグランテラス千歳
【お問い合わせ・ご予約は】
営業部 宴会予約
TEL(0123)22-1151
千歳市本町4丁目4 ☎(0123)22-1121(代)
http://brezzybay-group.com/hgt-chitose/

大切な人のために、
「安心」「満足」な葬儀をお約束いたします。

北海道福祉の
まちづくり賞
受賞施設

ちとせ市民斎場 **千歳葬殿**

千歳市清流2丁目2-3
お買い物ポイント倶楽部
いまむら会 会員募集中

フリーダイヤル 0120-365-187
総合受付 0123-23-3570



補給隊の取組み

補給隊(隊長 黒尾周一²等陸佐)は、6月11日から13日までの間、北海道大演習場柏台地区において、部品補給小隊に対する訓練検閲を実施した。

本検閲は、①各施設等の抗爆化、②継続的な補給業務、③隊員の基礎動作の3点を主要検閲項目として、行進、施設開設、支援業務の一連の行動のほか、各種の事態対処や負傷者に対する応急処置及び搬送等の各行動について、その練度を評価して、じ後の訓練の資を得た。

併せて、令和6年5月20日から6月5日までの間、令和6年度第1次連隊格闘集合訓練を担任し、参加者17名中14名に対する準特級の評価を付与して、じ後の練成其盤の確立を図った。



部品補給小隊検閲



部品補給小隊検閲



連隊格闘集合訓練

輸送隊の取組み

輸送隊(隊長 石原葵²等陸佐)は、輸送に関する実効的な運用の向上を図るため、JR貨物やドローンに関わる企業研修を実施した。特に、JR貨物の研修においては、部外輸送力や鉄道輸送における機甲師団の主力装備である装軌車輸送に関する識能の向上を図った。

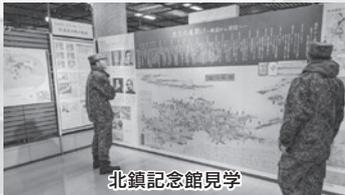
また、駐屯地に接続する北鎮記念館の見学を実施して、北海道の開拓の歴史、第七師団の歴史等について学び、郷土に対する愛着及び愛国心の涵養を図った。



JR貨物研修



ドローン企業研修



北鎮記念館見学

衛生隊の取組み

衛生隊(隊長 藤田牧子³等陸佐)は、令和6年5月24日(金)、恵庭市に所在する北海道ハイテクノロジ専門学校において実施された、救急救命学科第1学年97名に対する陸上自衛隊衛生科職種説明会に参加した。

本説明会は、札幌地方協力本部の依頼に基づき実施したものであり、説明会においては、衛生隊長による衛生科職種の概要及び救急救命士である中本曹長(衛生隊先任上級曹長)による陸上自衛隊における救急救命士の役割等に関する説明やC.A.T.を使用した止血法等の実習及び救急車並びに衛生隊が保有するメディカルバッグの展示を行って、衛生科に対する理解と自衛隊に対する親近感の醸成を図り、募集広報に寄与した。



衛生隊長による職種説明



救急救命士に関する説明



止血法の実習

駐屯地の
“ほっ”と
ステーション



一般財団法人 防衛弘済会
ローソン 自衛隊東千歳駐屯地店
自衛隊東千歳駐屯地北厚生センター内

くるま売るなら!

自動車
買取専門店 **2%**
スーパーセント



くるまのリポート
株式会社 ゆめのあかり
代表取締役 園田 勝

千歳市信濃 3丁目18-16 ☎0123-25-3902
営業時間 12:00~20:00くらい
定休日 火曜日(たまに土・日・祝日)

長嶋茂雄 INVITATIONAL

SEGASammy
CUP

セガサミーカップゴルフトーナメント 2024



連隊は、7月11日(木)から14日(日)までの間、千歳市内にある「ザ・ノースカントリーゴルフクラブ」で開催された「セガサミーカップゴルフトーナメント」において開設されたギャラリースペースの一角に、連隊の主要装備品である①重レック、②小型トラック、③野外入浴セット、④73式装甲車を積載した特大型トラック、⑤救急車を展示するとともに、隊員が手作りで「塗り絵」や「ジグソーパズル」を展開したキッズコーナーを運営した。開催期間は好天(猛暑?)にも恵まれ、真っ黒に日焼けしながらも訪れたギャラリーに笑顔で接し、自衛隊に対する親近感の醸成を図った。